



Rotary



国際ロータリー第2670地区

高松西ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF TAKAMATSU WEST



2017年11月17日

Vol. 18

ロータリー:
変化をもたらす

Weekly Report 2017-2018

会長:泉谷正紀/幹事:遠藤直樹/会長エレクト:村上義憲/副幹事:磯崎裕騎/S.A.A:木内泰宏

創立 1969年4月14日
承認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発行 IT・広報委員会

今週のプログラム	第 2348 回	11月 17日
卓話「ミャンマー視察記」サン会員 / 「R財団月間にちなみ」野口会員		
担当者	ロータリー財団委員会	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第 2347 回	11月 2日
高松グリーンRCとの合同例会(例会変更)		
担当者	プログラム委員会	例会場 神童ろ



泉谷会長挨拶



関谷高松グリーンRC会長挨拶



村上会長エレクトの乾杯の音頭の後、和やかに会は進みました



泉谷会長挨拶

- 高松グリーンロータリークラブの皆さん、今日は両クラブ合同例会を手配頂き誠にありがとうございます。
また、来年4月には創立25周年をお迎えになるという事で楽しみにされている事と存じます。
クラブの年令や会員歴の人数分布で見ると不思議なもので25周年を迎えるグリーンクラブよりも再来年50周年となる高松西クラブの方が会員歴の浅いメンバーが多くなっています。
ロータリーの知識と経験という意味で私たちにどうぞご指導のほどよろしくお願い致します。

遠藤幹事報告

- 来週11月10日(金曜日)は休会ですのでお間違えなく。(11月2日の高松グリーンRCとの合同例会の代わりです。)

例会報告

- 4月の栗林山荘でのお花見例会について今年2回目の高松グリーンロータリークラブ様との合同例会でした。

関谷高松グリーンRC会長による点鐘、両会長のご挨拶、幹事報告、月の始めということで誕生祝の贈呈してこれで泉谷会長が点鐘して例会を早々に締めました、その後村上会長エレクトの乾杯のご発声により今例会のメインのプログラムであります高松グリーンRC様との親睦合同例会始まりました。

途中11月8日より我がクラブよりミャンマーに訪問される予定の当日出席の金光、鏡原、村上、吉本、石川、多田、野口、福家会員が前に並び鏡原前年度会長による訪問の目的、予定のご報告がありその後皆様から温かい激励の拍手を頂きました。

親子クラブで合同例会でもよくご一緒させていただき、野球の試合またはゴルフの対抗戦でも対戦したりして顔見知りの会員様が大勢いらっしゃるので会場の隅々でにぎやかな声が聞こえ大変盛り上がった楽しい合同例会でした。最後に高松グリーンRCの会長、幹事、また親睦委員長長の石川様大変お世話になり有難うございました。

11月17日 今日は何の日	今日生まれの有名人	我等の生業
将棋の日・蓮根の日 1869年 スエズ運河開通 1965年 プロ野球第一ドラフト会議が開かれる	1986年 亀田興毅 1970年 城島茂 1939年 内田裕也	我等の生業さまざまあれど 集いて凶る心は一つ 求るところは平和親睦 力るところは向上奉仕 おおロータリアン 我等の集い
誕生花	黄色の菊、花言葉は“困難に耐える”	
誕生石	カーネリアン(carnelian)、宝石言葉は“希望に満ちて”	

例会場 JRホテルクレメント高松
高松市浜ノ町1番1号
TEL(087)811-1111

例会日:毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)

今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのアクロバットリーダーが必要です)
<http://www.88club.com/rc/2017pdf/11-17.pdf>

事務所
高松市西の丸町10-15
高松ホテル旅館料理協同組合内
TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

ニコニコBOX	
高松グリーンRC様、お世話になりありがとうございます。	泉谷
先月は欠席ばかりですみません。	石井
合計 2 件	
本日 の 合計	6,000 円
2017-2018 年 度 累 計	497,500 円

メイクアップ

- 10月31日 高松中央RC 石井 山崎 伊藤 島谷 有友 村上 池上
 10月31日 坂出RC 中井
 10月31日 丸亀東RC 中井
 10月31日 観音寺東RC 長尾
 11月2日 高松グリーンRC 山崎 朝倉 石丸 伊藤

出席報告		出席委員長：吉岡哲哉	
会 員 数 /	55 名	出席規準数 /	50 名
出席者数 /	25 名	欠 席 者 数 /	25 名
出席率 /	50.00%	ビ ジ タ ー /	0 名
最終出席率 /10月20日	51.92% → 80.77%		

例会変更

- 11月14日(火) 高松東RCはボワ・エ・デュボンに変更
 11月17日(金) さぬきRCは休会
 11月24日(金) 高松西RCは11月26日(日)秋季家族会・JR四国「四国まんなか千年ものがたり」乗車に変更
 11月28日(火) 高松東RCはあゆみ園：社会福祉事業所訪問に変更
 12月20日(水) 坂出東RCはクリスマス夜間例会に変更
 12月27日(水) 坂出東RCは休会

11月誕生日の樹

- 21日 鳥 養 弘 一 会 員 ムラサキシキブ(紫式部)
 25日 松 下 幸 司 会 員 ソヨゴ(冬青)



記念樹 - 記念日と誕生日365日の+1の樹 - 財団法人経済調査会発行より

facebook

facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。
<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>



高松グリーンRCとの合同例会の写真もたくさん掲載しています

私たちの奉仕の成果である財団



Ian H. S. Risely
2017-18年度 国際ロータリー会長

親愛なるロータリアンの皆さま、ロータリー財団は、クラブにとっては多くの点で目に見えない存在です。財団は、私たちがクラブや地区で毎週行っているほとんどのことに直接関わってはいません。しかし、クラブにとって財団の存在が見えないのは、建物の中にいる時にその建物の土台が見えないのと同じことです。見えないからといってクラブを支えてくれているわけではないのです。

ロータリーのポリオ撲滅への挑戦を可能にした財団は、多くの点において、ロータリーの奉仕の土台です。26ドル50セントの最初の寄付以来100年間、財団はロータリーの奉仕を支え、強化し、私たちの大きな望みを実現可能にしてきました。今日、ロータリーがこのような組織でいられるのも、財団があればこそです。財団のおかげでロータリアンは大きな望みを持ち、その実現のために努力すれば不可能なことはほとんどない、と確信できるのです。

ロータリーが築いたこのモデルは、他の団体には類を見ない、非常に効果的なものです。ロータリーは完全に地域社会に根差していると同時に、完全にグローバルでもあります。つまり世界中のほとんど全ての国には3万5,000を超えるクラブがあり、それぞれの地域社会で人材、人脈、知識を有しています。ロータリーは透明性、効力、優れたビジネス慣習に定評があります。なぜならば私たちはボランティアであるだけでなく、高い技能を持った職業人でもあるため、他団体の追従を許さない効率性を実現しているからです。

平たく言えば、ロータリー財団に1ドル寄付すれば、他の慈善団体に寄付するよりもずっと大きな成果が得られるのです。「世界でよいこと」をするために1ドル出すのであれば、そのお金を預けるべきはロータリー財団において他にありません。これは何も身びいきでそう言っているのではなく、客観的に証明された事実であり、第三者団体による評価でも裏付けされています。

財団100周年を迎えた昨年度の寄付額は目標の3億ドルを上回りました。もし皆さまがこの達成に参加していたのなら、皆さまは、極めて尊いものの一部分になっているということです。世界のどこか、おそらく行ったこともないような所で、一生出会うこともない人々が、皆さまのおかげでより良い暮らしを手に入れているのです。私たちは変化をもたらすことができ、そうする義務があります。そして、可能な限り効率よく協力して活動していくことが、真に長く続く変化をもたらす唯一の方法です。究極的には、私たちの核となる信念に基づいて、よいことができるのも、ロータリー財団のおかげなのです。

次週のプログラム 第2349回 11月26日

秋季家族会：観光列車（四国まんなか千年ものがたり）

担当者	親睦活動委員会	例会場	観光列車（四国まんなか千年ものがたり）
-----	---------	-----	---------------------